



県政NEWS

神戸版

発行日：令和2年5月31日

兵庫県議会 〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 TEL.078-362-3725

兵庫県の20年度予算が成立しました (全会計で過去最大3兆9,549億円)

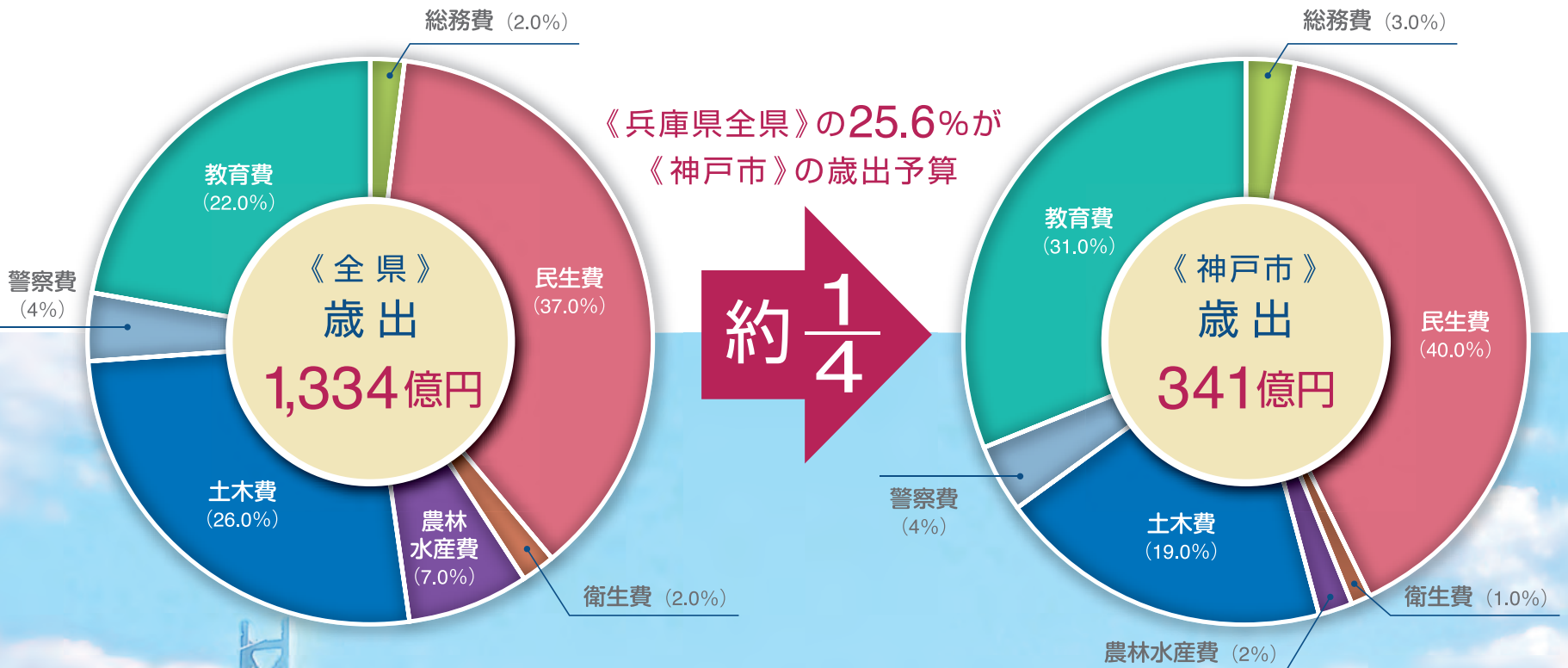
私たち自民党神戸会(神戸市選出議員で構成)は、令和2年度当初予算においても健全な財政運営を求め、神戸空港の更なる利便性向上の為の政策など、341億円の神戸市への歳出予算を確保しました。これは、地域別に計上していない医療や介護に関する予算を差し引いた全県歳出の25%に相当します。

予算総額 3兆9,549億円

(対前年度比 104.6%)

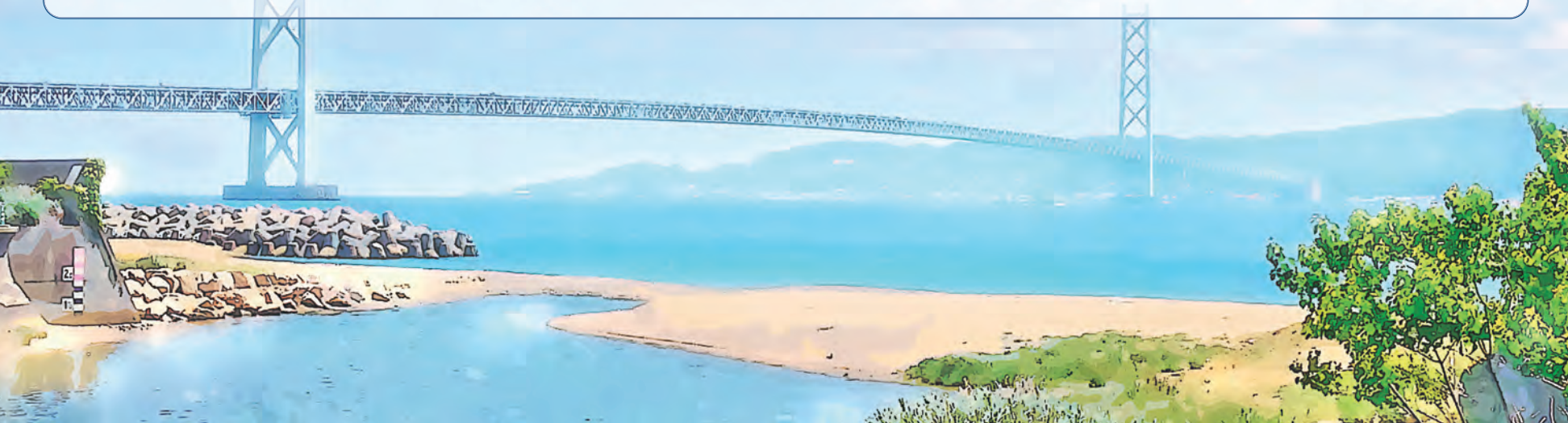
- 一般会計 1兆9,956億円
- 特別会計 1兆6,866億円
- 公営企業会計 2,727億円

一般会計1兆9,956億円の内、地域別に分けられない予算1兆8,622億円を差し引いた予算の 全県と神戸市の割合



4月24日(金) 臨時県議会にてコロナ禍に関する緊急経済対策3,916億円を可決!

兵庫県として新型コロナウイルス感染症対策を強化するために、令和2年度4月補正予算を可決しました。この中には、感染症拡大防止対策120億円の他、経営継続支援事業いわゆる休業補償として約91億円、中小企業への運転資金支援として特別支援貸付(利子保証料の軽減)を新設しました。自民党は新型コロナから仕事を守ります。



長瀬たけし

県政報告

第1号 令和2年5月31日発行
 〒658-0013 神戸市東灘区深江北町3丁目4-16
 TEL(078)435-6380 FAX(078)435-6381
 nagase_takeshi@yahoo.co.jp
 ホームページ
<http://www.nagase-takeshi.net/>

コロナ禍非常事態、兵庫県議会はどう動いたか？

新型コロナウイルスはいつ収束するのか、緊急事態宣言はいつ解除されるのかという大問題と、いくつかの自治体首長の発言に耳目が集まる中、四月二十四日には令和二年度補正予算が可決成立しました。経営継続支援事業、いわゆる休業補償が盛り込まれた事は大きく報じられました。県議会での審議内容はほとんど報じられる事はありませんでした。そこで本紙面では、私が今期(五月末まで)担当している産業労働常任委員会の質疑を中心に、これの特集します。

ボタンの掛け違いはここから始まった

「中国への百万枚マスク支援」

井戸知事の姿勢を質す

二月十三日(木) 産業労働常任委員会、審査対象は「国際交流の総合的推進について」でした。産業労働部の国際局国際交流課が行う事業が調査対象です。私は朝鮮学校への補助金の在り方と、井戸知事が早々と中国へマスクや防護服を送った事について、県当局の見解を質しました。

朝鮮学校への補助金問題については、ひょうご県議会がより春号にも掲載されており、ここで二月十日にマスク一〇〇万枚等を、友好提携している広東省と海南省に送った事に対する質疑内容を報告します。まず経緯説明を求めたところ、



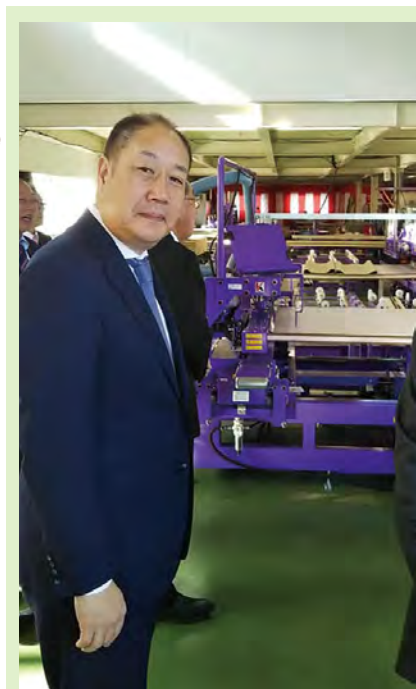
尖閣諸島周辺で連日の領海侵入

国際交流課長は「中国総領事館からの要請に基づくもので、両省が阪神淡路大震災や新型インフルエンザの発生時に支援してくれてきた事に対する恩返しの意味もあり決まった」と答弁。それを受けて私は、「多くの市民から

お叱りの言葉を頂戴している、県にも相当数の苦情が寄せられていると思うが、その答えで一〇〇万枚の説明になるのか？」と再質問、同課長は「県民の意見にも耳を傾け真摯な対応に努める」という趣旨の答弁をしました。私には答弁に立つ課長の態度が優柔不断に思えたので、「支援を」実施したならしたで、もっと毅然としてもらいたい」と苦言を呈しました。

なお、県が支援を発表したまさに同日、中国は尖閣諸島の海域へ警備艇などの公船を複数侵入させました。この事を捉えて、本会議の質疑に立った産業労働常任委員会の向山好一委員長は、知事に対して「厚意を無にする中国に対する支援の在り方」を質しました。知事は、「支援は友好の一環、(マスクの)在庫を切らした訳ではない」と強弁しました。

今も知事に対して厳しいご意見が寄せられています。兵庫県が新型コロナウイルス防疫でいくら現場が頑張っても世論が冷たいのは、そもそもここからボタンの掛け違いが始まったと私は思います。



竜野市の極東産機(株)さんです。竜野市から株式上場されました。量の自動製造機から始まり、みぞ汁のディスペンサーまで様々な産業機械を製造している兵庫オンリーワン企業です。

水商売を見捨てないで！ 街の灯を消すな、支援を急げ！

私は二月二十六日、本会議一般質問に立ちました。産業労働常任委員会は三月三日、二十三日、二十四日と続き、四月二十日(月)には、「新型コロナウイルス感染症の影響による県内経済と本県の対応について」報告があり、質疑の場が持たれました。私のもとには今でも飲食店経営者から多くのご相談が寄せられています。県庁から近い三宮の繁華街も静まり返っています。このままでは二度と賑わいが戻らない危険性すらあります。飲食店は規模が小さい場合が多く、県当局の支援内容からこぼ

観光振興の優等生の呼び名も高い、岐阜県白川村議会を視察しました。写真は村議会議長の大田貢さんです。



経営継続支援事業(休業補償) 100㎡以下の商業施設も対象に！

緊急事態宣言下の四月二十四日(金)、緊急経済対策を盛り込んだ令和二年度補正予算案が本会議に上程され、同日直ちに各常任委員会に付託されました。兵庫県議会には、総務財政・健康福祉・農政環境・建設・文教・警察そして産業労働の七常任委員会があります。本補正予算案の内容からまっさら議論の中心は産業労働常任委員会でした。

常任委員会開催前の自民党議員総会では、複数の議員から「経営継続支援事業いわゆる休業補償の対象に、一〇〇平米以下の商業施設を除外する規定が盛り込まれており、極めて問題である」という旨の発言が相次ぎました。これらの声を受けて、私たちは主戦場となった産業労働常任委員会に臨みました。自民党の藤本百男議員、門間雄司議員からは、数日前インターネットに公開された文章と本日(二十四日時点)公開されている休業要請を行う商業施設に対する扱いが変わっており、どういう議論の結果なのか等の厳しい指摘がなされました。

午前中の補正予算案上程に伴う知事の説明を、常任委員会では形式的な、まさしく木で鼻を

「保証協会が実施する制度を利用しようとしても門前払いになっているケースが多いのではないかと。そういう声をたくさん聴いているがどうか？」と質しました。これに対し地域金融室長は「最後の砦として、形式的な債務超過だけで足切りするような事がないように、再度指導する」と答弁を得ました。しかし経済状況はこの一か月でさらに悪化しています。市民相談でお受けする内容もこの問題が多いので、引き続き動向を注視して、必要に応じて申し入れを行ってまいります。

七つの常任委員会のうち、産業労働常任委員会だけが三時間におよぶ質疑の末、補正予算案の付託分を可決しました。

コロナ禍対策は、県庁も走りながら、議会も走りながら！

令和二年補正予算にまつわる議会の動きの一端を、私の発言録からご紹介させて頂きました。コロナ禍は世界恐慌並みの不況を巻き起こす可能性があるとされており、市内県内の景気動向も予断を許さない状況です。平時の仕組みでは収まらない問題が次々に顕在化していますので、好むと好まざるにかかわらず、答は走りながら出さなければなりません。そこで、日々の市民相談にお寄せ頂く皆様のお声がとも役立っています。本で読んだとかインターネットで調べたと言っよりも、「市民の肉声です」と言って質疑する方が、県当局に対して説得力と迫力をもつのです。本紙面ではいくつか抜粋してご紹介致します。

■四月二十日
東灘区酒販店オーナー様

『政策金融公庫(国金)の面談時、コロナ感染が怖い、考慮して欲しい』

【対応】自民党政調会長を通して関係機関へ申し入れるよう県に要請しました。

■四月十六日
東灘区在住の保護者様

『県立高校に今春入学した息子に対し、学校から課題提供も何もない。私立高校へ進学した友人はWEB授業が始まっているという。何とかしてほしい』

【対応】自民党政調会長を通して関係機関へ申し入れるよう県に要請しました。

■五月十四日
県内体育協会の会長様

『経営継続支援事業の対象に、各自治体の体育協会が主催するスポーツクラブが含まれていない。のじぎく国体(平成十八年)のときに掲げられた概念とかけ離れている』

【対応】経営商業課長へ申し入れ、「屋内競技で、体育館など事業を実施している施設の鍵を自治体から預かっている場合に限り対象になる」との回答を得るが、それではサッカーや野球のコーチが路頭に迷うことになるので、政調会長を通して知事に申し入れました。

この他にも、抗体検査を県内で積極的に実施して、経済を回復させるべきなどの申し入れも多数頂戴しております。市民相談は、深江の事務所にお越し頂いても結構です。飛沫防止のシートを設置してお待ちしております。またメールやSNS、お電話でも結構です。どうぞお気軽にお申しつけくださいませ。

【対応】経営商業課長へ申し入れ、「屋内競技で、体育館など事業を実施している施設の鍵を自治体から預かっている場合に限り対象になる」との回答を得るが、それではサッカーや野球のコーチが路頭に迷うことになるので、政調会長を通して知事に申し入れました。

議員報酬削減、六月議会に向け議論始まる 議員報酬の一部を供出し、コロナ支援財源に！

四月二十四日付けの神戸新聞が報じていますが、兵庫県議会として議員報酬の削減の議論が始まりました。これは六月議会に議案が上程されることになるので、削減額や期間はまだ決まっています。

議員報酬の額については、削減額は多いほど良いとする風潮もありますが、そもそもいくらが妥当なのかという議論がありません。兵庫県議会の議員報酬の在り方にしても、広聴事務所の所在地によって家賃も大幅に変わります。私は今こそ地に足の着いた議論を起こすべきと考えます。

また、あくまでも議論の過程ですが、単純に一律削減して削減分を一般財源に組み入れてしまおうと、効果が薄まるので、目的をコロナ対策に限定して財源に充てる方が論じられています。

六月一日から

長瀬たけし公式WEBサイトに、収支報告を掲載します。

議員報酬はいわゆる給料ではなく、そこから人件費や家賃などの必要経費を支払い、選挙資金の積み立てもしなければなりません。わかり易く言えば、議員

全国初！台湾のWHO総会オプザーバー参加を 求める意見書を採択

三月二十五

日に閉会した兵庫県議会本会議において、台湾をWHO(世界保健機関)の総会にオプザーバーとして参加出来るよう国に求める意見書が、全会一致で採択されました。



日台友好のための議員外交は、神戸市議員のときから取り組んでいます。写真は、故芦屋市議会議長の畑中俊彦先生、神戸市議員の上島のりひろ先生、前芦屋市議会議員の岩岡亮介先生です。甲南中高OBで友好議連をつくり、国防部や新北市議会を訪問しました。

WHO憲章は「人権・宗教・政治信条や経済的社会的条件によって差別されることなく、最高水準の健康に恵まれることは、あらゆる人々にとって基本的な人権のひとつ」と謳っています。しかし台湾は

と実行力で成果を上げています。私たち兵庫県議会はテドロス事務局長をはじめWHO事務局への働きかけをこれまで以上に強化することを国に求めています。

WHO総会にオプザーバー参加できていません。世界的感染拡大となったコロナ禍ですが、台湾は見事な知見

台湾のWHO加盟に向け、兵庫県が全国に先駆けてこの意見書を採用した意義はまことに大きかったと思います。私も日華議連の一員としてお手伝いさせて頂きました。



産業労働常任委員会の管外行政調査で視察させて頂いた、小牧市の三菱重工(株)さんです。三菱リジョーナルジェットの製造現場を詳しく見せていただきました。



但馬空港は滑走路を延伸してジェット化計画が始動しました。鳥取空港や出雲空港など日本海側の地方空港が、業績を大幅に好転させています。これも産業労働常任委員会の審査対象です。



産業労働常任委員会の管内行政調査で視察させて頂いた、播磨町の(株)濱中製鎖工業さん。船舶の錨や海上発電などに使われる、巨大な鉄製鎖の世界企業で、兵庫オンリーワン企業に選ばれています。

新型コロナウイルス感染症から 仕事を守ります



新型コロナウイルス感染症の影響で売上げが減少している皆様へ

兵庫県中小企業融資制度について

1 売上減少時の運転資金!!

5%以上の売上減少が必要です

新型コロナウイルス対策貸付 (経営円滑化貸付)

- 利率 年**0.70%**(固定)
- 期間 **10年**(据置**2年**)以内
- 限度額 **2億8,000万円**



2 別枠保証を利用!!

15%以上の売上減少が必要です

新型コロナウイルス危機対応貸付 (経営円滑化貸付)

- 利率 年**0.70%**(固定)
- 期間 **10年**(据置**2年**)以内
- 限度額 **2億8,000万円**
- その他 危機関連保証と連動
(一般保証やセーフティネット・保証の別枠が利用可能)



3 迅速な審査!!

5%以上の売上減少が必要です

経営活性化資金(新型コロナウイルス対策)

- 利率 金融機関所定利率
- 期間 **10年**(据置**1年**)以内
- 限度額 **5,000万円**
- その他 取扱金融機関と1年以上の与信取引等が必要
(**1週間**から**10日**程度での**融資実行**が可能)



4 既往債務の負担軽減!!

5%以上の売上減少が必要です

借換等貸付(新型コロナウイルス対策)

- 利率 年**0.70%**(固定)
- 期間 **10年**(据置**1年**)以内
- 限度額 **2億8,000万円**
- その他 県融資制度やH29.3.31までの
神戸市融資制度の借換により
返済負担の軽減が可能



※取扱金融機関又は信用保証協会の審査により、融資を受けられない場合があります。
また、主な内容を記載しているため、上記以外の要件などがある場合もあります。

詳しくはホームページをご覧ください

https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr08/ie05_000000031.html



令和2年度 兵庫県議会自由民主党議員団

あなたの声を県政に活かしていきます。



東灘区 長瀬 たけし



灘区 北浜 みどり



中央区 原 吉三



兵庫県 福島 茂利



北区 奥谷 謙一



長田区 かわべ 宣宏



須磨区 伊藤 傑



垂水区 和田 有一朗



垂水区 吉岡 たけし



西区 谷口 俊介